

第5回半田市議会定例会 建設産業委員会委員長報告書

当建設産業委員会に付託された案件については、7月3日、午前9時30分から、委員会室において、委員全員出席のもと慎重審査しましたので、その経過と結果をご報告申し上げます。

初めに、議案第53号中、当委員会に分割付託された案件については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

ごみ減量協力還元事業について、令和6年度の1人1日あたりの家庭系ごみ排出量の目標値を420グラムと設定した根拠は何か。とに対し、

令和5年度の家庭系ごみ排出量の実績は440グラムで、対前年度比20グラムの減量ができたこと、また、武豊町の家庭ごみ排出量の速報値が、知多半島内で1位となる420グラムであったことから、令和6年度の目標値を420グラムに設定しました。とのこと。

名鉄河和線連続立体交差化事業について、令和12年度のJR武豊線半田駅付近連続立体交差事業の完了後に速やかに着手を目指すとのことだが、5年先の事業を今年度の補正予算で計上するに至った経緯は何か。とに対し、

事業化の準備として、詳細な設計や調査、都市計画決定等の事務手続きが必要となりますが、令和8年度から国の補助を受け詳細な設計や調査を開始するためには、事前に国に対し名鉄河和線高架化の必要性を説明しておく必要があると県から助言があったため、今年度中にその必要性の検討を行うものです。とのこと。

公園管理事業について、寄附金を活用し、前田公園に河津桜を植樹する理由は何か。とに対し、

寄附者から前田公園に河津桜を植樹して欲しいとの要望があったことから、植樹を行いたいとするものです。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第54号および議案第56号の2議案については、それぞれ補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、議案ごとに採決した結果、2議案とも、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました

次に、議案第57号については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

長根西住宅解体後の土地活用について、何らかの方向性はあるのか。とに対し、

現時点で跡地利活用案はないため、売却を前提に検討を進めております。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

以上、ご報告申し上げます。